

## みらい創生推進プロジェクトチームの設置について

行財政改革・働き方改革などを集中的に進めていくため、以下のとおり「みらい創生推進プロジェクトチーム（以下「PT」という。）」を設置する。関係部局が共同し、並行して課題解決手法を検討することで、効率化を図るとともに、各部の責任者を部長代理級の職員とすることで取組の実効性を担保する。

### 1 PTの構成など

- (1) PTは、みらい創生会議の下部組織とし、以下のとおり構成する。
- (2) 事務局は、みらい創生室、情報戦略室、人事企画室、法務ガバナンス室が共同して運営する。
- (3) 基本的に1年間の設置とし、集中的に取り組む。

座長	副市長（総合戦略部、総務部所管）		
副座長	総合戦略部長	副座長	総務部長
総合戦略部	みらい創生室長	子ども未来部	部長代理
総務部	部長代理	都市創造部	部長代理
市民生活環境部	部長代理	街にぎわい部	部長代理
健康福祉部	部長代理	教育委員会事務局	教育次長代理

座長以外の副市長をアドバイザーとする。

必要に応じて、部長代理級の構成員のみの連絡調整会議や案件ごとの分科会を設置する。

### 2 検討内容

<p>＜これまでの枠組み＞ 課題ごとに所管する部局が取り組む</p>		<p>＜令和3年度の集中的取組＞ 共同・並行して課題解決手法を検討</p> <p>それぞれの課題を以下の視点で横断的に取り組む 「みらい創生の取組」の更なる推進 各部での新たな改革項目の検討 「SMART ワークプラン」の実効性強化 行政のデジタル化（DX推進）</p>
行財政改革	事業の検証、民間の活用など	
働き方改革の推進	長時間労働の是正、生産性の向上、柔軟な働き方の推進など	
DXの推進	行政手続きのオンライン化、AI・RPA活用、文書の電子化など	
新しい生活様式	リモート会議・オンライン研修、テレワークの推進など	

### 3 検討手法

部長代理級による連絡調整会議を中心に、課題解決手法を整理しながら進める。